

市民活動 だより VOL.23

2016.3.15号

発行：田原市民活動支援センター（市役所市民協働課）

活動支援情報

平成28年度市民協働関連補助金の申請受付が2月25日(木)に
始まりました!

あなたのアイデアで、田原のまちをもっと元気にしませんか?

市民協働まちづくり事業補助金

田原市で福祉、環境保全、地域づくりなどの公益活動
を行う団体さんを支援します。

●事業費10万円以上の事業

- 募集：平成28年3月31日(木)まで ※必着
- 審査：書類審査、公開審査会(4月14日(木))
- 補助率1/2、上限20万円

●事業費10万円未満の事業

- 募集：平成29年1月31日(木)まで随時
- 審査：書類審査 ●補助率1/2、上限4万9千円

例えばこんな活動に……

- ・清掃活動を通して環境を学ぶ活動
- ・子育て中のパパやママで集まって情報交換会
- ・お年寄りのお話を聞く交流活動など



新規団体活動補助金

新たに仲間を集って立ち上がった団体さんを支援します。
市民活動を始めてみただけで、活動資金の調達は難しい……そんなあなた、ぜひご活用ください。

- 募集：平成29年1月31日(木)まで随時
- 審査：書類審査
- 補助率10/10、上限5万円(一団体1回交付)
- 対象：設立2年未満の団体

市民活動チャレンジ支援補助金

青年層の団体さんを支援します。仲間と一緒に市民活動
をしてみませんか?

- 募集：平成29年1月31日(木)まで随時
- 審査：書類審査
- 補助率1/2、上限10万円(一団体1回交付)
- 対象：青年層(おおむね18~40歳)の市民5人以上の団体

例えばこんな活動に……

- ・お祭りの会を立ち上げ、地元を盛り上げる活動
- ・ご当地スマホカバーのデザインで観光PR活動
- ・オリジナルの観光マップ、ウォーキングマップ、食べ歩きマップの作成など

人材養成活動補助金

市民活動団体の皆さんの講座受講を支援します。

- 募集：平成29年1月31日(木)まで随時
- 審査：書類審査
- 対象経費：団体の活動にまつわる講座や研修会への交通費、参加費など



補助金のごことがよくわからない……

そんなときは市民活動支援センターへ!!!

「こんな活動は補助の対象になるの?」
「申請書類の書き方がわからない!」など
のご相談にお答えします。申請書を書き
始める前に、センターへお気軽にお越し
ください。あなたのアイデア実現のお手
伝いをさせていただきます。



※いずれも予算の範囲内

※平成28年度予算が確定するまでは仮受付とします。

※平成29年3月頃開催の事業報告会で発表(報告)していただきます。

広報たはら「市民活動を応援するページ」で ご紹介した活動の様子をご報告!

講演会「みんなで知ろう 幼児の食物アレルギー」

田原アレルギーっ子の会

田原アレルギーっ子の会は、食物アレルギーのある子の親同士の交流や情報交換ができる場を提供するために設立しました。

平成27年6月13日(土)に、渥美病院小児科部長の村田浩章氏を講師に招き、幼児の食物アレルギーについて学ぶ講演会を開催しました。会では、食物アレルギーの最新の情報、適切な治療方法などを分かりやすく教えていただきました。

アレルギーのある子は、災害時にはどのような対策が必要なのでしょう。アレルギー疾患があっても安心して暮らせる地域づくりのため、市や病院などとも連携し、交流できるネットワーク作りを目指してこれからも活動していきます。

現在、一緒に活動してくれるメンバー大募集中です!

田原アレルギーっ子の会

Tel ● 090-3582-7385(血井) E-mail ● tahalaale@yahoo.co.jp



第2回田原リレーマラソン大会

田原リレーマラソン
実行委員会

平成27年12月6日(日)、「サンテパルクたはら」に隣接する芦ヶ池を周回する折り返しコースにおいて、1周1.5km、14周21.0975km(最終走者は1.5975km)を1チーム5~7人でタスキをつないで走る「第2回田原リレーマラソン大会」を開催しました。

当初の目的通り、田原市を中心に参加を呼びかけ、当日参加した全61チーム中、半数以上が市内からの参加となりました。4歳から72歳までの幅広い年齢層の方々が、職場やサークルの仲間、家族でチームをつくりました。また、今回からは個人参加の募集も行い、7名の申し込みがあり1チームとして参加しました。

全チーム制限時間内で完走をすることができ、記入していただいたアンケートや大会関係者からは来年の開催を期待する声を多く頂きました。

今年も参加した人達、関わった人達の繋がりがより広がり、絆がより強くなる大会となりました。



▲一斉にスタートする参加者



▲手を繋ぎ、笑顔でゴール

田原リレーマラソン実行委員会 / 代表 藤城充章

<http://www.tahara-relay.net/> E-mail ● tahara.r.marathon@gmail.com

◎広報たはらで活動紹介 をしてみませんか?

団体の活動紹介やイベントの告知を掲載できます。掲載ご希望の団体はセンターへご相談ください。(編集の関係で掲載月はご希望に添えない場合もありますので、ご了承ください。)

広報たはらの毎月15日号で連載している「市民活動を応援するページ」では、市内で活動する市民活動団体さんの団体情報や、活動情報を紹介しています。

今回は、平成27年度にご紹介した団体さんの、活動の様子をご報告します。

支援に行こう、東北へ!第10弾

環境ボランティアサークル 亀の子隊

平成27年12月23日(水)~25日(金)、10回目となる東北支援に行ってきました。

今回も市民の皆さんからいただいたたくさんの野菜を、宮城県南三陸町の仮設住宅に届けました。常磐道を通って向かう途中の景色は、荒れ果てた田畑や人気の無い集落、除染作業中の旗、汚染土の集積場など、悲しく寂しいものばかりでした。また、南三陸町ボランティアセンターにはボランティアが少なく、震災に対する意識が薄くなっているのが感じられました。ただ、被災された方々には、今までと違った笑顔が見られました。復興住宅ができ、新しい家ができ、仮設住宅を出て行くことができる、新たなスタートを切り始めている兆しを感じます。

今回の活動に際し、多くの方々からの支援をいただき感謝しています。野菜の提供はもちろん、募金箱の設置と募金、そして団体や企業からの支援金など、多くの支援に支えられて活動することができます。これからも東北支援を続けていきたいと思えます。よろしくお祈りします。

環境ボランティアサークル亀の子隊

Tel ● 090-9123-7983(鈴木) E-mail ● yoshiharu@kamenoko.org



▲カ牛の清掃作業の様子



▲参加者の皆さん

フェアトレードから見た国際理解講座

NPO法人 たはら広場

1月23日(土)に、フェアトレードを学ぶ講座を開催しました。長年フェアトレードに携わっている、愛知学院大学非常勤講師の平野木恵氏を講師に迎え、参加型のワークショップで楽しく考えながら学びました。

フェアトレードとは、「公正貿易」の意味です。「生産者の人権を守り、人々の経済的自立をサポートするための仕事作りを進めていく活動」でもあります。

ワークショップでは、事例としてチョコレートの原料のカカオや衣料用繊維の綿について生産・販売の仕組みを取り上げ、それぞれの商品の価格が決まる理由なども考えました。「高いモノ」には「なぜ?」と思うが、「安いモノ」には理由を聞かないのはなぜ?など、グループごとに意見を比べてみました。世界の事を考えて、自分たちの買い物や商品選びを決めよう!と思うことができるようになりました。

講座の後には、チョコレートの試食、展示販売も行いました。実際にチョコレートの品質と価格を味わい比べることができ、中身の濃い理解体験となりました。

翌日の24日(日)には、「第9回しみのひろば」においてフェアトレード・フェアを開催し、商品の展示販売を行い「身近な買い物から世界を考える」ことを実践しました。

参加者から「活動の成果がはっきり見える楽しい2日間だった」という声を聞くことができました。

NPO法人たはら広場

Tel ● 080-6955-2167 E-mail ● taharahiroba@ezweb.ne.jp



▲講座の様子



▲フェアトレードフェア

「第9回しみんのひろば」 が開催されました!

平成27年度 田原市市民提案型委託制度受託事業

平成28年1月24日(日)田原文化会館において「第9回しみんのひろば」が開催されました。

「しみんのひろば」は、市内で行われている市民活動を市民のみなさんに紹介し、交流を行うイベントです。今回は「しみんのひろば運営委員会」のメンバーによる運営で行われました。

多目的ホールなどでは、パネル展示や体験ブースで活動が紹介され、来場者との交流が活発に行われました。文化ホールでは、日ごろ文化活動に取り組む団体によるダンスや太鼓、吹奏楽の演奏、合唱、アカペラなどの活動が発表され、ホワイエでは障害児・者が作った食品や物品と渥美どんぶり街道のミニ丼も販売され、多くの来場者で賑わっていました。



編集後記

田原市民活動支援センターは、田原文化会館の一角に位置し、図書館を利用する方や体育館を利用する方、さまざまな目的で来館される方々がその前を通って行かれます。センターが開設して10年近くになりました。常連さんはその目的のためにたびたび訪れてくれます。また、新たにそれぞれの課題を持って訪れる市民の方もいます。市民の皆さまの夢や達成したことを実らせる「しみんの夢の木」には多くの葉っぱや果実が実りました。地味ですが、市民活動を支える場所として浸透しつつあることを感じます。

春を迎え、新たな活動が芽生えることを楽しみにしています。市民による市民のための市民活動を見守りつつ、皆さまのお越しをお待ちしています。(m)

市民活動だより VOL.23 2016(平成28)年3月15日発行

【編集・発行】

- 田原市民活動支援センター TEL.0531-22-1111(内線 812) E-mail shiminkatsudo@city.tahara.aichi.jp
 開設日 毎週火・金・土曜日 平日13:00~18:00 土・祝日12:00~17:00 田原文化会館フリースペース
 HP <http://www.city.tahara.aichi.jp/kurashi/shiminkyodou/1001061/index.html>
- 田原市役所 市民協働課 TEL.0531-23-3504 FAX.0531-23-0180
 E-mail kyoudou@city.tahara.aichi.jp